



知基第170号  
平成31年2月14日

在沖米国総領事  
ロバート・ケプキー 殿

沖縄県知事 玉城 デニー



### 嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施について（抗議）

1月23日、嘉手納飛行場において、米軍によるパラシュート降下訓練が実施されました。

パラシュート降下訓練は、SACO最終報告に基づき伊江島補助飛行場への移転が合意されており、嘉手納飛行場は、あくまでも例外的な場合に限って使用されることとなっております。

しかしながら、米軍は、伊江島補助飛行場の気象・海象状況や訓練に必要な機材が確保できないことなどを理由に、昨年度だけでも3回の訓練を行っており、地元においては、このまま常態化するのではないかとの強い危機感を持つに至っております。

県としては、パラシュート降下訓練は、沖縄県民の基地負担の軽減を図るといふSACO最終報告の趣旨に沿って厳格に運用されるべきであると考えており、これまで幾度となく嘉手納飛行場で同訓練を実施しないよう強く要請してきました。

それにもかかわらず、今回、米軍が嘉手納飛行場で同様の理由によりパラシュート降下訓練を行ったことは大変遺憾であり、また、周辺住民をはじめ県民に多大な不安を与えるものであり断じて許せません。

ついでには、今回の嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施に強く抗議するとともに、今後、同飛行場においてパラシュート降下訓練を実施しないことを強く要請します。



知基第170号  
平成31年2月14日

第18航空団司令官

ケース A. カニングハム 殿

沖縄県知事 玉城 デニー



### 嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施について（抗議）

1月23日、嘉手納飛行場において、米軍によるパラシュート降下訓練が実施されました。

パラシュート降下訓練は、SACO最終報告に基づき伊江島補助飛行場への移転が合意されており、嘉手納飛行場は、あくまでも例外的な場合に限って使用されることとなっております。

しかしながら、米軍は、伊江島補助飛行場の気象・海象状況や訓練に必要な機材が確保できないことなどを理由に、昨年度だけでも3回の訓練を行っており、地元においては、このまま常態化するのではないかとの強い危機感を持つに至っております。

県としては、パラシュート降下訓練は、沖縄県民の基地負担の軽減を図るといふSACO最終報告の趣旨に沿って厳格に運用されるべきであると考えており、これまで幾度となく嘉手納飛行場で同訓練を実施しないよう強く要請してきました。

それにもかかわらず、今回、米軍が嘉手納飛行場で同様の理由によりパラシュート降下訓練を行ったことは大変遺憾であり、また、周辺住民をはじめ県民に多大な不安を与えるものであり断じて許せません。

ついでには、今回の嘉手納飛行場におけるパラシュート降下訓練の実施に強く抗議するとともに、今後、同飛行場においてパラシュート降下訓練を実施しないことを強く要請します。